

令和3年2月4日
教育総務課

GIGA スクール構想の実現に向けた取組について
「学習用タブレット端末の整備に係る研修計画」

1 現状

令和3年3月に米子市内の各小中学校へ児童生徒一人一台のタブレット端末（Chromebook）の納入を完了します。また、鳥取県教育委員会の方針により Google 社が提供する G-Suite for Education のサービスによるアプリケーションを基本としてタブレット端末で活用することとします。

これらに対応するため、教員（約800名）へ向けた研修を令和2年8月から取り組んでいる状況です。

2 令和2年度の研修計画等

令和2年8月18日から8月21日の4日間、Chromebook に関する基礎的な研修【P9 右上 初年度（令和2）・教員研修】を開催し、米子市内で220名の教員が参加しました。

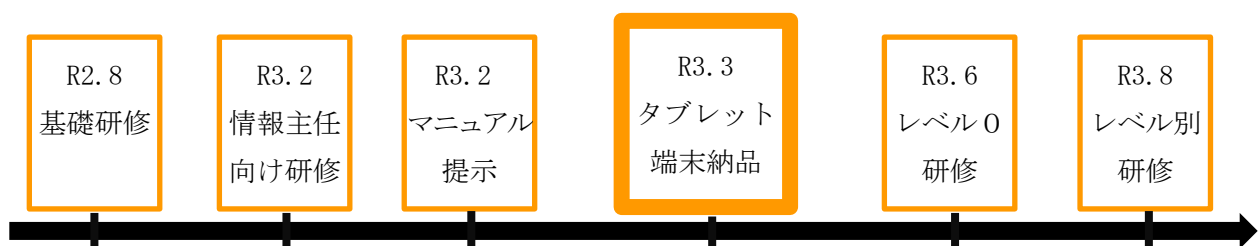
令和3年2月に、各小中学校の情報主任の教員を主とした Chromebook 及び G-Suite for Education に関する実践的な研修【P9 右上 初年度（令和2）・授業実践】を5日間開催します。

また、この研修後に、現在作成を進めている図解のマニュアル【P19-20 活用ツール例】を提示するとともに、質疑が集中するものや、4～5月に児童生徒に教えるべき事項【P11-12 段階的に情報活用能力を育むために：低学年】は、動画によるマニュアルを作成します。

3 令和3年度の研修計画

令和3年5月～令和3年6月頃に、鳥取県教育委員会から示された「とっとり ICT 活用ハンドブック」によるレベル0【P34-35】に該当する、教員向け ICT 活用に関する研修を行います。多くの教員が一度に集まる研修は困難であると想定されるため、中学校区単位で、一つの学校会場に ICT 支援員が出向き小中学校合同で行います。研修に参加ができない教員は、リモートで参加する研修とします。

なお、鳥取県教育委員会が示すレベル0研修については、令和3年度内に市内の全ての教員へ研修を行うこととしており、令和3年8月を中心に教員のレベルに応じた実践的な研修を行い、全体のレベルアップにつなげます。



※令和3年9月以降は、各研修後の教員からの意見をもとに7月頃に計画作成を行い、より実践的な研修計画とします。